

令和8年度 第1期 公益活動げんき応援事業助成金 採択事業一覧

<ステップアップコース 60万円> 採択件数：4件 交付予定額合計：1,824（千円）

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額（円）	交付予定 額（円）
1	特定非営利活動法人 WEL'S	足立区内企業への障害者雇用促進PR事業	<p>区内企業を対象に、障がい者雇用に関する情報を提供し、企業が障がい者雇用に取り組む際の不安の軽減、正しい制度の理解を目的に企業向けセミナー等を行う。</p> <p>これにより、企業が障がい者雇用を単なる法令対応としてではなく、経営課題等解決や事業発展につながる取り組みと理解し、実践に繋げられるように支援していく。</p>	600,000	400,000
2	NPO 法人 LILA 子どもの学びを支援する会	リエゾン・アカデミア (Liaison Academia)	<p>区内の小・中学校を対象に、地域で活動することの楽しさを体験するとともに、課題に向け自ら考える力を育むことを目的にアカデミアを開催する。発達に心配のある子どもや特別支援学級在籍の子どもたちも一緒に学び体験することで共感や達成感を感じ、皆が互いをサポートし合うことにつなげる。</p> <p>今年は「アート」、「スポーツ」、「農業」をテーマに3回実施し、それぞれに精通した講師をお招きする。</p>	354,000	224,000
3	一般社団法人 ちょいふる	「ちょいジョブ 2026」～地域・企業・大学が連携した、中高生のキャリア支援と未来の選択肢創出～	<p>区内における相対的貧困は、単なる経済的困窮に留まらず、体験や人との繋がりの欠如という「機会の格差」を生んでいる。特に中高生世代は、家庭の事情等で将来への希望を持たず、既存の支援制度からもこぼれ落ちて孤立しがちである。</p> <p>「自分にも多様な選択肢がある」という気づきを促し、中高生の自己肯定感の向上と将来の孤立防止を目指し、地域企業・大学生・NPO が連携し、楽しみながらキャリアを考える「体験型イベント」を実施していく。</p>	662,948	600,000

4	ショッコラン	みんなでつくる「ショッコランタウン」	<p>近年、子どもが主体的に関わり、他者との関係性の中で学びを深める体験機会の重要性が高まっている。区内在住在学の児童を対象とした体験機会は存在するものの、多くは単発の工作や遊びに留まり、参加者が役割をもって他者と関わりながら関係性や場そのものを変化させる様な体験は多くない。</p> <p>本事業では、空想の街「ショッコランタウン」を舞台に区内児童が街の住人として参加し、工作・表現活動・対話を通して、空間と関係性を創りあげる体験事業を実施していく。</p>	1,089,850	600,000
---	--------	--------------------	--	-----------	---------

令和8年度 第1期 公益活動げんき応援事業助成金 採択事業一覧

<課題チャレンジコース 30万円> 採択件数：9件 交付予定額合計：2,569（千円）

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額（円）	交付予定 額（円）
1	一般社団法人 ハニホヘトイ ロ	親子のデジ タルコミュ ニティ	<p>コミュニティ内で互いに学び合う文化を根付かせることで、家庭内におけるデジタル格差の解消と、地域全体のデジタルスキルの向上を目的に、昨年度に引続き、デジタル教育の課題を抱える保護者を主対象として「親子で学び教え合う」コミュニティを継続・発展させていく。</p> <p>毎週2時間、小さな子どもでもプログラミングが学べるキットや、多様なコンテンツ(ゲーム、イラスト・ボーカロイド等)の制作に加えて、スマートフォンの操作、LINE やメールの安全な利用、AI の倫理的・効果的な使い方なども伝えていく。</p>	300,000	300,000
2	一般社団法人 福祉のみらい	シニアのス マホでつな がるわくわ くデジタル みらい	<p>高齢者のデジタル活用力の向上と地域社会とのつながり強化を図り、孤立防止と安心・安全な生活の実現に寄与し、活力ある足立区の形成に貢献することを目的に、スマホ教室を中心とした講座を行っていく。</p> <p>昨年度の活動から、スマホ教室(基本操作、LINE の活用、特殊詐欺対策、行政アプリの利用方法の指導)、わくわく講座(椅子ヨガ、リンパケア、ハンドベル等を月替わりで実施)、個別相談・交流会といった構成で実施し、無理なく継続参加ができる環境を整えていく。</p>	300,125	300,000
3	ひだまり しゅしゅ花畑	可愛い仮装 をした子供 たちのクリ ーンパレ ード	<p>廃材を利用したワークショップの開催でリサイクルを学ぶきっかけや、ゴミを外に捨ててはいけない理由を紙芝居やゴミ拾いの経験から学び、大人も含めて地域のゴミに対する美意識を高めてもらうこと、事業を通して多世代にわたり地域が声を掛け合い、顔見知りが増えることを目的とする。</p> <p>仮装をしてのゴミ拾いに加え、今年度は参加費の代わりに各家庭で余っている缶詰・乾物などの食品を1点以上持参いただくフードドライブを導入し、子どもたちが食品を持ち寄ることで「捨てない・無駄にしない・助け合う」という価値観を体験的に学ぶ機会を創出する。</p>	183,022	169,000

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額 (円)	交付予定 額 (円)
4	東和一丁目 自治会	足立区避難 所認知拡大 事業	<p>区民の防災意識の向上、避難所の認知拡大、避難所の利用方法の啓蒙、避難所役員（ボランティア）の避難所運営の習熟度向上を目的に、避難所利用方法が分かる「北三谷小学校避難所」（スライド）を作成し、住区センターや小・中学校、老人会等で避難所説明会を行う。</p> <p>作成したスライドは、東和一丁目 HP「とういち」に掲載し、該当地域以外の区民や避難所運営を含む、防災対策情報を必要とする人にも閲覧ができるようにする。また、区の防災戦略課を通じて避難所での出張説明会も検討している。</p>	330,138	300,000
5	特定非営利活 動法人日本 ライフナビ ゲーター協会	高齢者の ための「ス マホ安全教 室・相談会」 事業	<p>スマホ操作や IT 用語に不慣れな高齢者がスマホの安全な使い方を知り、自衛力を養うことを目的に全4回「スマホ安全教室・相談会」を開催する。</p> <p>視覚的に分かりやすい動画やスライドを用いて、実演で行う。実演を通じて最新の詐欺手口の巧妙さを直感的に理解することができる。毎回、簡単な「宿題」を出し、次回の講座で答え合わせを行うことで継続的な参加意欲を高め、日常での防犯行動の定着を図る。</p>	371,500	300,000
6	足立区女性 団体連合会	互いの文化 を楽しも う！ Gettning to know each other!	<p>年々外国籍の住民が増え、多文化共生理解が課題となっている。昨年度、地域住民と外国ルーツの親子を対象に体験事業を行ったが参加者間での交流を生み出すまでには至らなかった。今年度は皆が関心をもつであろう内容（花火、盆踊り、正月料理）にリニューアルし、地域の多文化共生が進むことを目的とする。</p> <p>今年度は地域の少年団体協議会と連携し、実施地域周辺にある小学校を中心に周知をかける。</p> <p>また、次年度実施予定の「多様性の視点での防災・災害対策事業」に向けて課題を抽出していく。</p>	310,000	300,000

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額 (円)	交付予定 額 (円)
7	花畑地区 交通協議会	高齢者のス マホ活用定 着支援と 地域活性化 モデル事業	<p>昨年度のげんき応援事業でアンケートを行った結果、回答者の年齢が上がるにつれて、QRコードの読み込みに苦労した方とサポートが必要な方の割合が増加しました。高齢者にとってスマートフォンの活用は難しく、その点が改善されれば高齢者の外出促進をすることができると思った。</p> <p>令和7年度行ったスマホ教室では参加者と学生とのコミュニケーションを楽しんでおり、多世代交流につながっているので令和8年度も引き続き、スマホ教室を実施する。</p>	429,450	300,000
8	ショッコラン	陽だまりコ ンサート～ グランドジ ェネレーシ ョンの防災 知識を防災 行動へ～	<p>足立区は、河川流域に位置し、水害をはじめとする自然災害のリスクを抱える地域である。区内江南地区では、避難所運営本部内での訓練は実施されている一方で、地域住民が参加できる形での避難訓練は実施されていない状況にある。防災訓練や啓発活動は、地域行事・学校・子育て世帯を中心に実施される傾向があり、高齢者や集団参加型のプログラムに心理的・身体的負担を抱える層にとってはハードルが高い。</p> <p>そこで、本事業では高齢者に対して日常生活の延長として参加できる避難行動体験を既存の文化事業「陽だまりコンサート」と同時開催することで、参加機会の拡大と継続的な関与の促進を図る。</p>	400,000	300,000
9	音楽劇団 「ART Lounge」 平和&共生	足立区で作 る防災プロ モーション ビデオ～盆 踊りで楽し く学ぼう～	<p>河川に囲まれている足立区は水害のリスクが高く、震災時には地盤の軟弱さや木造密集地の多さから建物倒壊や火災の危険性が高い。</p> <p>盆踊りを活用することで「防災」へのハードルを下げ、区民に広く防災に興味を持ってもらうことを目的に、防災プロモーションビデオ(PV)の制作を行う。また並行して、防災盆踊りのワークショップも行っていく。PVが完成した際には、完成上映会・識者公演も行っていく。</p>	408,000	300,000

令和8年度 第1期 公益活動げんき応援事業助成金 採択事業一覧

<げんき応援コース 10万円> 採択件数：18件 交付予定額：1,707（千円）

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額（円）	交付予定 額（円）
1	特定非営利活動法人がじゅまるの会	『終活Cafe』の定期開催/ 多幸の縁をつなぐNPO活動紹介パンフレット配布による高齢者孤立防止事業	<p>足立区は4人に1人が高齢者という状況があり、「最期をどう迎えるか」「家財や不動産をどう整理するか」という悩みは切実さを増しているが、行政の窓口だけでは解決しきれない実務的な課題が多く、区民の多くが「どこに、誰に相談すべきか」迷っているのが現状である。</p> <p>当事業では、「NPO紹介パンフレットの制作」より団体の事業の周知を行い、専門家(司法書士・葬儀社・看護師・整理士等)へ相談ができる「終活Cafe」の定期的な開催を行う。これにより、「いつでも相談できる」安心感を地域に定着させるとともに、孤立死のリスクといった潜在的な課題を早期に発見・サポートできる体制を確立していく。</p>	120,000	100,000
2	コミュニケーション・カフェ	「幸せとは？」について知り・学び・対話を通して考える	<p>区民に「幸せ（心の状態）とは何か」について、知り、学び、自分事として考えてもらうこと、幸せをテーマにした対話の場を継続的に地域に提供することで、参加者が家族・友人・地域との対話を通じて「幸せの考え方」を広めるきっかけをつくり、地域全体のウェルビーイング向上に貢献することを目的に、ワークショップ・対話会の開催を行う。</p>	74,000	69,000
3	ユニバーサルスポーツクラブ ゆにすぽキッズ	夏休みボッチャ大会、ユニバーサルスポーツ交流大会	<p>区では障がいの有無に関わらず区民がスポーツを積極的に楽しめる機会を作っている。その一方で、体験が目的であり、表彰する機会は少なく、実施に区内開催のパラスポーツ大会においても申し込みが定数を越えたため、参加できないチームがあると聞いている。</p> <p>そこで、「夏休みボッチャ大会」、「ユニバーサルスポーツ交流会」といった、大会の参加機会を創出し、障がいの有無に関わらず、仲間と協力する心地よさや、多様な感情を噛みしめる機会を創出していく。</p>	103,172	100,000

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額 (円)	交付予定 額 (円)
4	Adachi Helper	足立区の障 がい福祉分 野を担うヘルパーの普及啓発フリーペーパー制作事業	<p>区内で障がい福祉サービスを担う居宅介護ヘルパーの仕事内容・やりがい・魅力をフリーペーパー（「Helper！」）で紹介し、区民が障がい福祉の現場を知るきっかけを作り、将来的な担い手不足と障がい理解の醸成を目指す。</p> <p>今年度は知的障がい、身体障がい、精神障がいのある方の生活を支えるヘルパーの「一日の仕事」「利用者との関係」「なぜこの仕事を選んだか」などを分かりやすく特集していく。</p>	108,300	100,000
5	かけはしエリアマネジメントプロジェクト	高齢者の「通いの場指導員」を育てよう事業～指導員の実践型研修の開催～	<p>足立区では「孤立ゼロプロジェクト」として高齢者の社会的孤立を防ぐ取り組みを進めており、絆のあんしんネットワーク事業ではサロン等による地域の居場所づくりを推進している。これらの「通いの場」は健康・介護予防に不可欠なものと位置づけられている。</p> <p>前年度は、40～60代のミドル世代も含む、通いの場指導員として活動が可能な人材に対して教育を実施できたが、一方で実際に通いの場に赴き、活動の提供を実施するに至った指導員はまだ存在しない。今年度は、昨年度までの事業を継続しつつ、通いの場指導員となった方に実際に通いの場で活動の提供を行っていただけるよう、実践型の研修を実施していく。</p>	104,230	100,000
6	足立子ども組織を育てる会	食育につなげる「仲間と一緒に作って食べる活動」とんがり会	<p>シングル、共働き世代の子どもたちが、給食のない時期に昼食をおかしやジャンクフードで済ませてしまわないように、子ども自身が作り食べることに興味を持ち栄養に考慮して食事づくりができること、子ども自身がやりきれぬ工夫を保護者とともに考えていくことを目的に「皆で食事をつくり皆で会食をする」体験活動を実施する。</p> <p>昨年度に引き続き、家族で参加できるデイキャンプや流しソーメン等、野外活動も実施していく。</p>	153,620	100,000

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額 (円)	交付予定 額 (円)
7	こどものキエ クラブ	こどもと地 域を繋ぐ あだちのお とな見学事 業	<p>区内の小中学生の「自己評価・地域参加」の実態が「全国平均よりも下回る」という数値的データに基づき、昨年度は「お仕事体験」を主として実施した。</p> <p>本年度は「体験」だけではなく、「おとなを取材する」という一工程を設け、こどもたちの「人間力」向上の三要素である①知的能力要素(専門的知識)②対人関係力要素(コミュニケーションスキル、リーダーシップなど)③自己制御的要素(意欲や忍耐力、追及力)を学び、伸ばしていく。</p>	105,156	100,000
8	特定非営利活 動法人 青少年自立援 助センター	足立区桜花 苑でのカフ ェ運営及び 菜園体験事 業	<p>昨年度実施したスポーツイベントに参加した社会福祉協議会からの紹介を通じて、区内高齢者施設とつながり、今回の事業に至った。スポーツイベント事業は引き続き実施し(※今回の申請事業には含まれない)困難な環境にある区内の若者を対象に、高齢者施設を拠点とした「カフェ運営」、「菜園体験」を行い、高齢者やその家族、施設職員と自然に交流できる機会を創出する。これにより、接客時の説明やコミュニケーションに自信を持てるようになる等、役割遂行にプラスの効果をもたらすことを狙いとしている。</p>	576,692	45,000
9	育てよう！い のちの根っこ	夏休み体験 活動「いの ちってすご い！」	<p>子どもを狙った性犯罪が増えつつある中、子どもへの性教育を必要と思うものの、家庭で話をするのが難しいと感じる保護者は多い。昨年度は、プライベートゾーンを守る意識や自分自身の体を大切にすることを養うためのいのちの話しや体験の提供、いのちの体験活動(妊娠体験や赤ちゃん人形抱っこ体験)を実施した。</p> <p>本年度は、昨年度と実施地域を少しずつらして開催する。</p>	110,800	100,000

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額 (円)	交付予定 額 (円)
10	育てよう！いのちの根っこ	足立区のお産の未来を考える「お産会議」&映画上映会	<p>区内の助産院や産科施設は年々減少傾向にあり、助産院や自宅出産での出産は全体の1%とされているが、現在足立区で唯一の助産院が閉院する可能性があり、産むことができる助産院がゼロになるという危機が訪れている。</p> <p>自然出産についての理解を深め、出産時に産婦が助産師に心身ともに受け止められるお産の存在を広く認知することを目的に、お産映画の上映会と地域の助産師等を迎えたトークセッションを行う。これにより、産みの場の減少について地域の課題として広く認識してもらうとともに、女性が主体的にお産を選ぶことについての価値を知ってもらうことを目的とする。</p>	220,000	100,000
11	特定非営利活動法人日本ライフナビゲーター協会	学生のためのマインドチェックワークショップ事業	<p>足立区は生活保護受給世帯の割合が東京都平均の約1.5～2倍と高く、ひとり親世帯も多い等、若者を取り巻く環境に大きな格差が存在している。さらに学力や進学に関する指標も東京都の平均を下回っており、自己肯定感や将来への展望を持ちにくい状況にあると言える。</p> <p>本事業では区内の学生を対象に、自己理解を深める「マインドチェック」を活用したワークショップを実施し、自己肯定感の向上及び将来展望の形成を支援することを目的とする。</p>	166,000	100,000
12	特定非営利活動法人日本ライフナビゲーター協会	子どもの健全育成支援事業	<p>コロナ禍以降、リアルな対人コミュニケーションが苦手と感じている子どもたちが増えている背景より、学校教育や家庭環境だけではサポートしきれない子どもの心の居場所として、演劇心理学を取り入れた「子どもおとなドラマセラピー」を区内の住区センターで定期開催する。感情を解放し、表現力を伸ばすことで、子どもがリアルな対人コミュニケーションに自信をもち、創造性や社会性を自然と高めることで区全体の「子どもの健全育成事業」に役立てることを目的とする。</p>	296,500	100,000

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額 (円)	交付予定 額 (円)
13	NPO 団体 DECO	発達に特性のある子どもたちと海外の子どもたちとの優しい英語交流会	発達に特性のある子どもとその家族が安心して参加できる居場所や交流機会を提供する。また、キャンプ場での自然体験やオンラインでの海外の子どもと英語交流を通じて、多様性理解と自己肯定感の向上を目的とする。10~15名の参加者で、「英語交流会」、「自然体験」「ふりかえり」の全3回のプログラムで実施する。	206,970	100,000
14	特定非営利活動法人 青少年自立援助センター	足立区民のためのスポーツ交流会、季節のイベント	困難な環境にある区内の若者に向けて「フリースペースわかば」を設営している中で、スポーツによって成功体験、仲間との協力を実感できる機会が増え、若者の成長に繋がっていると実感した。 年に3回荒川土手でモルック大会や、体育館でのスポーツイベント、季節ごとのイベントを提供し、若者の心の安全基地、文化資本、社会関係資本を育てていく。	313,000	93,000
15	特定非営利活動法人 アフォーラ	令和8年度しからなくても伝わる！親子で成長する子育て講座の継続基盤づくり	共働き世帯が年々増加し、児童のいる母親が仕事を持っている割合は約8割となっている。不登校児童生徒数、特別支援学級の通級指導を受けている児童数も年々増加しており、児童虐待の件数も増加し続けている。 就学児をもつ家庭は、子育てに余裕がない中で家庭教育に取り組んでいるが、子どもに適した声掛けができず、対応に悩んでいる。そのような小学生の保護者が家庭において、子どもの発達や特性を理解したうえで、親子の状況に合わせた声掛け方法や、目標、ルールの設定、失敗を認めつつ、適した支援方法を学ぶ機会を提供するため、2ヵ月の子育て講座を実施していく。	117,050	100,000
16	特定非営利活動法人 たんぽぽ会	高齢者サロンたんぽぽ	高齢者の社会的孤独を防ぎ、フレイル(加齢によって心身が衰えた状態)予防と認知症予防をすすめ、いつでも住み慣れた地域で暮らせる地域づくり、国が進めている2024年までに健康寿命を3年延ばす施策に寄与するため高齢者の介護予防や健康予防を目的とする。 今年度は、事業プログラムの内容の検討、健康維持や栄養について学ぶ学習会、講習会を行う。	442,050	100,000

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額 (円)	交付予定 額 (円)
17	スマイルリンク	スマイルリンク Let's try 部!!!	「遠くの親戚より近くの他人」をテーマに、当団体が考える「自立をする力を身につける」ことを目的に①繰り返し練習する力を身につける②小さな成功体験を身につけるカスタネット部とバルーン部を設立する。地域の行事を見つけて、本番に向けて、心をあわせて練習していく。	101,005	100,000
18	ショッコラン	おやこの時間 応援プロジェクト 「おやすみショッコラン」	近年、共働き世帯の増加により、育児負担が増加している。特に夜間の寝かしつけは「時間がかかる」「一人では対応せざるを得ない」といった声が多く、保護者にとって心理的・身体的負担が大きい課題となっている。 本事業は、寝かしつけに課題を抱える子育て世帯に寄り添い、「おやこの時間」を安らかで心地の良いものへ導くことを目的に、当団体オリジナルキャラクターを用いた動画の作成を行う。動画は、キャラクターによる語りかけ、優しい音楽、呼吸誘導等を取り入れていく。	149,000	100,000